

# システム設定マニュアル 決済金額変更API (取消再決済)

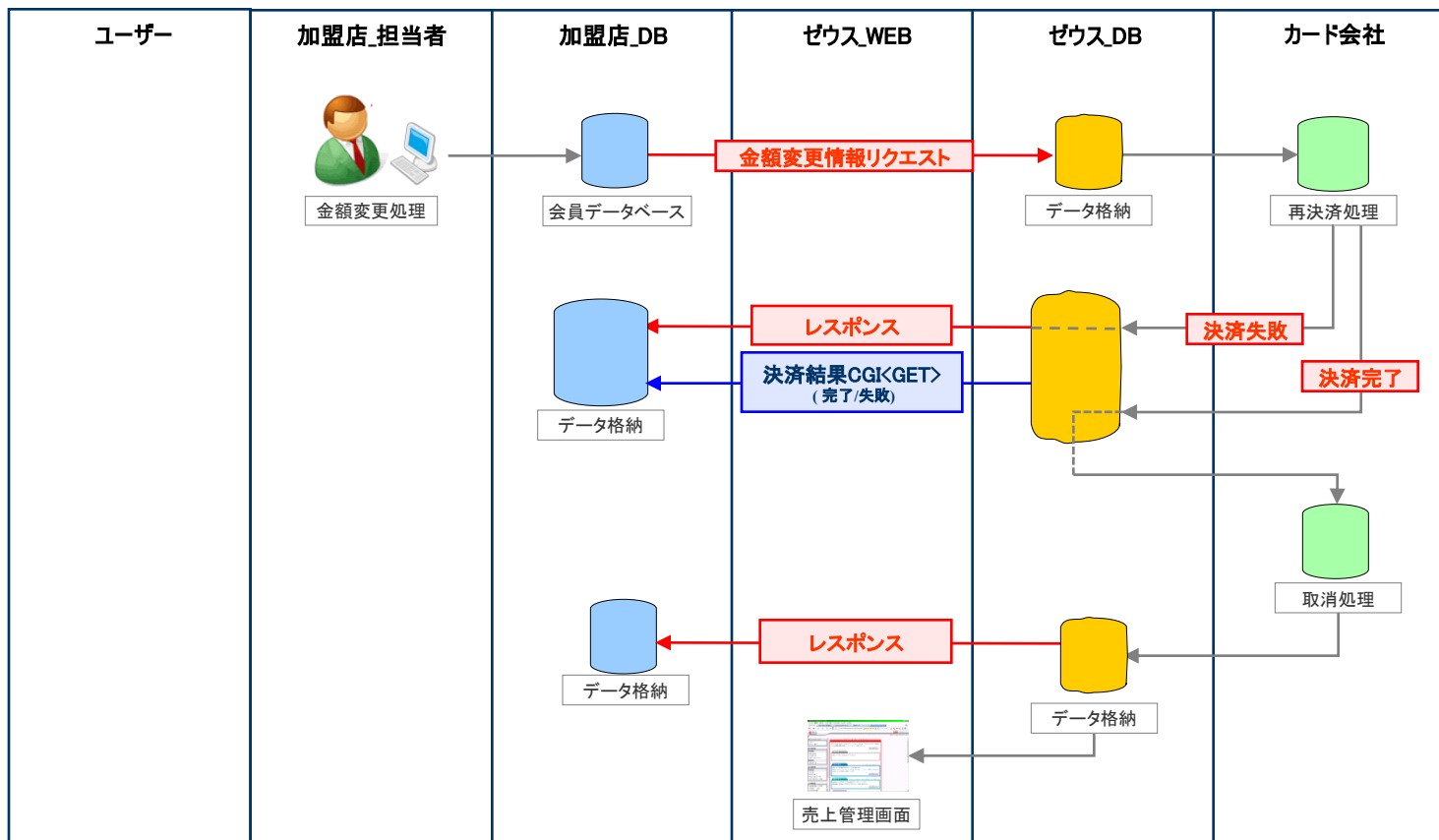
2026/5/8 更新



株式会社ゼウス

# 金額変更フロー

決済金額変更API(取消再決済)では、対象の決済データに対して、再決済処理と取消処理を行うAPIとなります。再決済処理後は、ゼウス発行のオーダー番号が発番され、決済データが新たに作成されます。新たに作成されたデータに対して再度、金額変更処理を行うことも可能です。



- 金額変更処理により、取消処理が完了したデータについては、もとに戻す事が出来ません。
- 決済情報送信は、TLS1.1以上の暗号化通信が必要になります。
- 決済申込の「Success\_order」を受け取られてから、5~10秒、時間を置いて、金額変更処理のリクエストを行ってください。

# 金額変更API 接続仕様

・加盟店様よりゼウスへ送信する接続仕様は以下になります。

URL	<a href="https://linkpt.cardservice.co.jp/cgi-bin/credit/price_change/reflect/index.cgi">https://linkpt.cardservice.co.jp/cgi-bin/credit/price_change/reflect/index.cgi</a>
Method	POST
Content-Type	application/xml もしくは text/xml

# 金額変更API リクエストパラメータ

・加盟店様よりゼウスへ送信するパラメータは以下になります。

No	パラメータ名	意味	条件 (※)	最大サイズ (byte)	値の条件	備考
1	authentication.clientip	IPコード	●	Max 10	半角数字	ゼウス発行のIPコードとなります。 <a href="#">IPコードの確認方法</a>
2	authentication.key	認証キー	●	Max 40	半角英数記号	ゼウス発行の認証キーとなります。 <a href="#">認証キーの確認方法</a>
3	transaction.money	決済金額	●	Max 7	半角数字	変更後の金額を設定ください。
4	transaction.order_number	オーダー番号	●	Max 50	半角英数記号	金額変更対象(決済完了)のオーダー番号を設定ください。
5	transaction.pubsec	CGIコールを停止	-	Max3	半角英字	yes(固定) CGI送信不要の際に利用

※条件 ●→必須、- →任意

## XML例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request>
  <authentication>
    <clientip>999999999</clientip>
    <key>000000000000000000000000000000000000000000000000000</key>
  </authentication>
  <transaction>
    <money>99999999</money>
    <order_number>999.999.999-999999-9999999999-99999999</order_number>
    <pubsec>yes</pubsec>
  </transaction>
</request>
```

# 金額変更API レスポンスパラメータ

・ゼウスサーバから処理結果のレスポンスが返ります。

No.	パラメータ名	意味	サイズ (byte)	利用可能文字	備考
1	result.status	要求結果のステータス	Max 11	半角英字	success .. 成功 failure .. 失敗 maintenance...ゼウスメンテナンス時
2	result.code	ステータスに紐づく結果コード	3	半角英数字	※「コード一覧」参照
3	result.result_order_number	新たに発番されたオーダ番号	Max 50	半角英数記号	ゼウス発行のオーダー番号が再決済時に新たに発番されます。 ※再度、金額変更を行う場合は、こちらのオーダー番号を指定してください。

## XML例(処理成功例)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response>
  <result>
    <status>success</status>
    <code>000</code>
    <result_order_number>999.999.999.999-999999-9999999999-99999999</result_order_number>
  </result>
</response>
```

## XML例(処理失敗時)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response>
  <result>
    <status>failure</status>
    <code>999</code>
  </result>
</response>
```

# ステータス一覧

No	パラメータ名	意味	備考
1	success	処理成功	金額変更後の決済並びに、取り消し処理の一連の処理が正常終了します。
2	failure	処理失敗	リクエストパラメータ情報の不備や、カードのオーソリ処理など、処理が正常に終了しない事を意味します。
3	maintenance	システムメンテナンス	決済センター側のメンテナンス中となります。金額変更取消は行えません。

# コード一覧

## - status = success の場合

code	意味
000	金額変更処理に成功しました。

## - status = failure の場合

コード	意味
001	IPコード、もしくは認証キーが正しくありません。 ※データ送信時に誤りがあり、パラメータが送られてきていない可能性もあります。データ送信の仕様を再度ご確認ください。
002	指定されたオーダー番号に不備があります。
004	指定されたオーダー番号は金額変更が行えません。
007	変更対象のオーダー番号は取消済みとなります。
008	決済結果が失敗となったため、取消処理は行っておりません。 決済状況表示より失敗理由をご確認ください。
010	決済金額の指定に不備があります。

## - status = maintenance の場合

code	意味
009	決済センター側のメンテナンス中となります。金額変更は行えません。 ※データ送信時に誤りがあり、パラメータが送られてきていない可能性もあります。データ送信の仕様を再度ご確認ください。